

9月4日(月)

## 見かけに騙されないように

聖書朗読 Iペテロ 2:1~10

ですから、あなたがたは、すべての悪意、すべてのごまかし、いろいろな偽善やねたみ、すべての悪口を捨てて、生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、みことばの乳を慕い求めなさい。それによって成長し、救いを得るためです。

Iペテロ 2:1~2

息子のダニエルが幼かったころ、ソフト・ドリンクの味を覚えました。糖分が入っているか無糖かは関係なく、親の一人がグラスを持てば、彼も持ちたがりました。飲み過ぎないようにするために、あらゆる努力をして、よくソーダを大量の水で薄めたりしました。

ある午後、私は、透明だからダニエルをだませるだろうと思って、炭酸入りレモンライム・ジュースを買って帰りました。その晩、それを自分のグラスに注ぐと、はたしてダニエルもお水がほしいと言いました。私が水を汲みにキッチンに行っている隙に、ダニエルは私の椅子に上って、パパの“お水”を飲んでしまいました。私が戻って水の入ったグラスを渡そうとすると、彼は、それじゃなくて、“パパのお水”がほしいと言いました。しかたなく、少しだけやりました。妻のシンディには、ただ「だから言ったでしょ。」と言われました。

私たちの選択のうちには、豊かな人生に通ずるものもあれば、価値があると信じ込まされているものもあります。箴言2章4節から5節で、ソロモン王は、知恵『銀のように探し、隠された宝のように探し出すなら、そのとき、あなたは主を恐れることをわきまえ知り、神を知ることを見出すようになる。』と読者に教えています。見かけにだまされないようにしましょう。

讃美歌 187

祈り お父様、あなたの恵みを感謝します。霊的なものと、この世的なものとをいつも見分けることができるように助けてください。イエス様のお名前によって。アーメン。



テネシー州 サリーナ  
ケニー・ウェストモアランド

## 今日の力

2023年9月4日~9月10日

翻訳 岡元 裕子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会



9月7日(木)

## ささげ物とは？

聖書朗読 Iペテロ 1:8~16

私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。

Iヨハネ 4:10

息子がより良い人生を送るチャンスを与えられるかもしれないと、息子に臓器提供をした夫婦のことを読みました。愛する子どものためにささげた親の素晴らしい例です。

私たちはおそらく、最愛の人たちや大事な理由のためには、時間やお金や精力を喜んでささげることでしょう。でも、大して気にかけていないことに、それほど大きな犠牲を払うようには求めないでください。大きなささげ物には大きな愛が必要です。

神様は最大の犠牲を払ってくださいました。私たちの罪のために、なだめのささげ物としての御子を遣わされました。『私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに對するご自身の愛を明らかにしておられます。』(ローマ5:8)

このようなすばらしい救いに対して、私たちはどのように応えたらよいのでしょうか。『心を引き締め、身を慎み、キリスト・イエスの現れるときにあなたがたにあらわされる恵みを、ひたすら待ち望みなさい。』(Iペテロ1:13)と、使徒ペテロは言います。

ですから、全能なる神様が私たちを愛しておられると知り喜びましょう。神様のお守りのうちに満足して、すばらしい愛に感謝しつつ、目の前に置かれた良きわざを熱心に行いましょう。

讃美歌 391

祈り 神様、私たちひとりひとりを愛し、御子を遣わして下さって、ありがとうございます。あなたのすばらしい愛をいつも覚えていられますように。イエス様のお名前によって。アーメン。



テネシー州 ナッシュヴィル  
ケヴィン B・レイチェル

9月8日(金)

## 透明性

聖書朗読 Iヨハネ 4:7~12

愛する者たち。私たちは互いに愛し合ひましょう。愛は神から出ているのです。愛のある者はみな神から生まれ、神を知っています。 Iヨハネ 4:7

私の知人が家賃を5ヶ月滞納して立ち退かされたことを知りました。そのことを知らずに、夫と私は、彼女が私たちが持っている家を借りたいと言うので、彼女と賃貸契約をする前に面談をしました。その面談では彼女が働き者で、責任感があり、正直そうに見えたので、貸すことに決めたのです。それは、つい一週間前のことです。しかし、彼女は家賃を滞納していて、そこを出ていかなければならなかったもので、私たちの家を借りなければならなかったわけです。そのようなことを黙っていて私たちの家を借りようとしていたことを思うと、人を判断するのは本当に難しいことを思い知らせました。

私は人々の良い所を見たいと思いますが、みんながみんな、見かけほど善い人ではないとわかりました。実際、だますのがとても上手な人たちがいるのです。

この経験によって、私は、自分自身をも振り返りました。私は献身的なクリスチャンとはっきりわかる生活を送っているのでしょうか。それとも、見せかけだけの生活で、自分自身と他の人たちを欺いているのでしょうか。一つだけ確かなことがあります。どんなに私の生活が他の人たちに良く見えたとしても、そんなことには関係ないのです。私が私を完全に知っておられる方の思いを受け取り、その方の思いの通りの生き方ができますように。また私の生き方を通して、私の周りの方が神様を知ることができるように祈ります。

讃美歌 346

祈り 主よ、あなたが私の罪や短所をご存じで、それにもかかわらず私を愛してください。あなたを愛することを思い、御前にへりくだります。あなたが私を愛してください。他の人たちを愛することができるように助けてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

テネシー州 ブラッシュ・クリーク  
ジャネイ・ローレンス

9月9日(土)

## 神様にとって何が重要か

聖書朗読 出エジプト記 20:1~17

それでモーセは民に言った。「恐れてはいけません。神が来られたのはあなたがたを試みるためなのです。また、あなたがたに神への恐れが生じて、あなたがたが罪を犯さないためです。」  
出エジプト記 20:20

神様はどのようなお方か、神様は私たちに何を期待しておられるかを知るの簡単ではありません。教会史を見ると、伝統は脇に置いて、聖書に立ち返り、真理に焦点をおいて改革をしようとするのが何度も試みられています。しかし、真理だけに焦点を当てるのがどんなに難しいかが分かります。どうしても真理と一緒に伝統を捨てることができないのです。しかし、伝統を捨てることができないと、真理を行なうことも難しくなってしまうのです。

イエス様の時代には、神様からの直接の戒めは、ユダヤ教の律法学者によって解釈がなされていました。例えば、安息日にはどんな仕事もしてはならないと書かれています。そこに何メートルしか歩いてはならないなどと律法学者たちが解釈をほどこしていました。つまり、やがて彼らの解釈の方が神様が与えて下さった律法自体よりも重要になってしまっていたのです。イエス様は、「なぜ、あなたがたも、自分たちの言い伝えのために神の戒めを犯すのですか」(マタイ 15:3)と指摘されました。「わざわざ、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちは、はっか、いのんど、クミンのなどの十分の一を納めているが、律法の中ではるかに重要なもの、正義とあわれみと誠実をおろそかにしているのです。」(マタイ 23:23)と、彼らがどこに重点を置くかが問題であると仰いました。つまり、イエス様が仰りたいことは、人々がただ十分の一を収めることにのみ焦点を置いて、それ以上に大切な正義、あわれみと誠実をないがしろにしてしまっているということなのです。

確かに、クリスチャンは、ユダヤ人のように、モーセの律法に縛られてはいません。もう一度十戒をよく見てみて下さい。神様のみこころが垣間見(かいまみ)られるでしょう。正義とあわれみと誠実こそ、すべての律法を要約したもので、はるかに重要なものなのです。

讃美歌 讃美歌 21 520

祈り お父様、私たちは霊的生活を老廃物で満たして、あなたのご命令が重要だということを、いとも簡単に忘れてしまいます。信仰にひたむきになれるように助けてください。イエス様のお名前によって。アーメン。



共編者  
ステイーブン S・レムリー

9月10日(日)

## 神は語られた

聖書朗読 ヘブル 1:1~4

ほむべきかな イスラエルの神 主。とこしえから、とこしえまで。  
すべての民が、「アーメン」と言え。ハレルヤ。 詩篇 106:48

最近、跪(ひざまず) こうとしたことはありますか。膝が痛そう！ 床にひれ伏したことは？ 起き上がれない？

祈りの姿勢に関しては規定はありません。助けてくださいとか、救ってくださいとか、癒してくださいとか、私たちの絶望的な状況に対する無意識の反応である場合が多いのでしょうか。

教会で席に着いている時に、赤信号で待っている時に、主の祈りを唱えることができます。病院のベッドの脇に立って、キッチンのシンクの前で、もう少し生き永らえさせてくださいと、痛みを和らげてくださいと、乞い願うことができます。神様に答えてもらうのに、私たちがふさわしいと思うような特別な方法はありません。

祈りは常に、神様がすでに語られた、あるいは、なされたことに対する応答です。私たちが最初に語るものではありません。祈りは、神様が、創造された世界で、お約束の中で、御子イエス様にあつて、私たちに語られたことに対する、私たちの応答です。神様はすでに私たちに完全に注目されているのです。

神様は私たちのすべてを知っておられます。私たちに、神様がどんなに私たちを愛しておられるかを理解することはできません。私たちのいのちは、神様の御手のうちにあります。ですから、神様にお答えしましょう。私たちの言うことを聞き、答えてくださる神様に、あなたの頭や心の中にあることを申し上げます。神様は完全に信頼できるお方です。

讃美歌 310

祈り 威厳にあふれ、すばらしい神様、あなたが私たちの祈りを聞いてくださるとは、何という驚きでしょう。私たちはあなたの恵みをあらためていただき、今日、愛し、赦すために、あなたの御力が私たちの心に宿ってくださるようにと祈り求めます。イエス様のお名前によって。アーメン。

編集者  
エミリー Y・レムリー